品種登録出願中（出願公表中）　・ 海外持出禁止（公示（農水省ＨＰ）参照） 2023年3月

牛が喜んで食べる高栄養牧草

ペレニアルライグラス 夏ごしペレ

越夏性に優れる！

写真１　栽培限界地域での「夏ごしペレ」の越夏後の様子（栃木県）
既存品種A：各県で奨励品種になっているベストセラー品種、既存品種B：既存の越夏性品種

より長期間の利用が可能となります

初期生育に優れる！

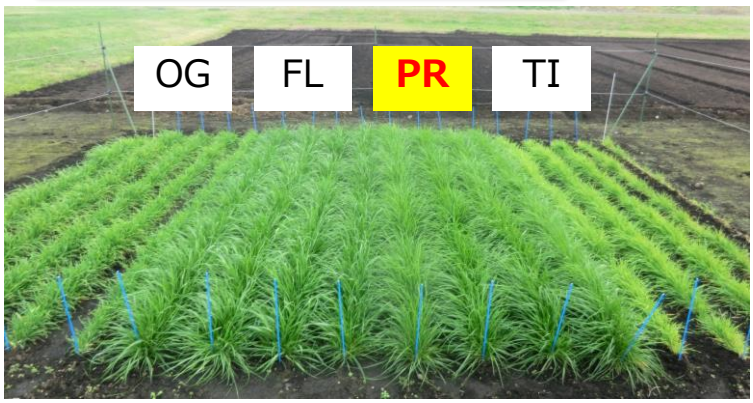

写真2　「夏ごしペレ」の初期生育（岩手県）
播種後2ヶ月後の様子
OG：オーチャードグラス、FL：フェストロリウム
PR：「夏ごしペレ」、TI：チモシー

追播利用にも適します

嗜好性に優れる！

写真3　終牧後の様子（岩手県）
オーチャードグラスの残草は多いが、「夏ごしペレ」は低くまで食べられ、残草がほとんどありません。

家畜の生産性が向上します

耐湿性に優れる！

湿害無 ➡ 湿害有

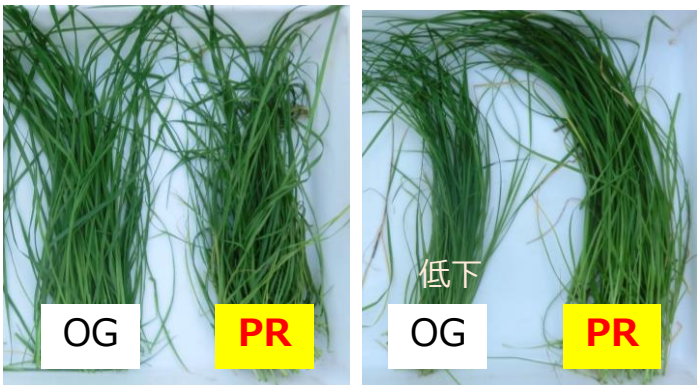

写真４　湿害処理（湛水処理）後の様子
湛水処理によりオーチャードグラス(OG)の生産性は大幅に低下しますが、「夏ごしペレ」(PR)はあまり低下しません。

水田での飼料生産にも適します

栽培適地：寒冷地（年平均気温9～12℃程度）が適地です。
用途　　：放牧利用を主としますが、採草利用も可能です。
早晩性　：晩生品種です。

一般社団法人　日本草地畜産種子協会　03-3251-6501

お勧めする利用方法

（特徴を生かした様々な利用場面が想定されます。以下は一例です）

栄養価・嗜好性の高いエサを作りたい方

【放牧利用】

栄養価と嗜好性に優れた草地を作るために、**嗜好性に優れた**「夏ごしペレ」による草地造成または追播を行ってください。蹄耕法による草地改善も可能です（写真５）。

【採草利用】

「夏ごしペレ」により高品質な飼料が生産できます。耐倒伏性が弱いため**「穂ばらみ期（穂が出る直前）」に収穫**してください。オーチャードグラスの早生品種の刈り取り適期と同じ時期となります。「夏ごしペレ」は乾きにくいので、**サイレージ調製**にしてください。嗜好性の高いサイレージになります。

写真5　「夏ごしペレ」を蹄耕法で追播した放牧地
家畜の嗜好性が高く、「夏ごしペレ」を選んで食べるとのこと

水田等で飼料生産を行いたい方

オーチャードグラスは湿害に弱いため、水田などでの飼料生産に適しません。湿害が発生する場合は、**湿害に強い**「夏ごしペレ」を使って草地造成または追播を行ってください（写真６）。

写真6　湿害の発生する圃場
湿害圃場では「夏ごしペレ」がオーチャードグラスよりも優占します

草地造成翌年の生産性を高めたい方

オーチャードグラスやチモシーは、利用1年目の1番草の収量が少なくなります。利用1年目の収量を増やすために、**初期生育に優れた**「夏ごしペレ」を混播種してください。その場合の播種量はオーチャードグラス播種量の1/5～1/10程度で十分です。

写真7　「夏ごしペレ」追播採草地
オーチャード経年草地に「夏ごしペレ」を不耕起播種機で追播した採草地

追播により草地年限を伸ばしたい方

温暖化により、永年草地の荒廃が早期化しています。裸地の発生により雑草が侵入しやすくなりますので、その場合は**初期生育に優れた**「夏ごしペレ」を追播してください。これにより、裸地を減らすことができます（写真７）。

「夏ごしペレ」についてもう少し知りたい方は、コチラ →

【育成機関】お問い合わせ先：
農研機構　東北農業研究センター　研究推進部研究推進室（広報チーム）
ＴＥＬ：０１９－６４３－３４１４　ＭＡＩＬ：www-tohoku@naro.affrc.go.jp